NO.

098

社会 働き方と幸福

Working to Live

生きるために働く

英文の音声

レベル ★☆☆ 標準 | 278語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 Every morning, millions of people ❶**get on** crowded trains and spend an hour or more traveling to work. By the time they ❷**get to** the office, some already feel tired. Many ❸**are busy answering** emails until late at night, and some travel ❹**on business** even on weekends. It is no wonder that so many workers say they ❺**are worn out**.

2 For a long time, working long hours was seen as a sign of loyalty. Both ❻**white-collar** workers in offices and ❼**blue-collar** workers in factories were expected to put their jobs first. But research suggests that long hours do ❽**not necessarily** lead to better results. Tired workers make more mistakes, and overwork can damage health ❾**at the expense of** both the worker and the company.

3 Technology has made the problem worse in some ways. With smartphones, the office can follow us home. A manager may expect staff to ❿**call back** immediately, even during dinner, and then say, "⓫**Hang on** a minute," while checking something. To protect workers, France introduced a "right to disconnect" in 2017, and Japan set legal limits on overtime in 2019.

4 What, then, makes work satisfying? Many people find that happiness at work does not ⓬**consist in** salary alone. Feeling that one's work is useful, having some control over how to do it, and being treated with respect often matter just as much.

5 Everyone needs to earn a living, and some periods of hard work are unavoidable. But ⓭**no matter how** important a job is, it is only one part of life. A society in which people can work well and still have energy for friends, hobbies, and sleep is likely to be a happier one.

語注 **loyalty** 忠誠心 **overwork** 働きすぎ **disconnect** 接続を切る・つながらない **satisfying** 満足のいく **unavoidable** 避けられない

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 get on ~ （バス・電車など）に乗る □□□

バス・電車・飛行機など立って乗れる大きな乗り物は get on、車やタクシーは get in。降りるのは get off / get out of

例 *She got on the bus at the station.* 彼女は駅でバスに乗った。

2 get to ~ ～に着く □□□

arrive at ~ / reach と同じ。get home / get there のように副詞の前では to が不要。get to do（～するようになる）とは別 例 *How long does it take to get to the airport?* 空港に着くまでどれくらいかかりますか。

3 be busy ~ing ～するのに忙しい □□□

busy の後ろは動名詞（to 不定詞ではない）。be busy with ~（～で忙しい）は名詞が来る 例 *She is busy preparing for the exam.* 彼女は試験の準備で忙しい。

4 on business 仕事で □□□

旅行や訪問の目的が仕事であること。on a trip（旅行で）、on vacation（休暇で）と同じ型。Are you here on business or for pleasure?（仕事ですか、観光ですか）は入国審査の定番 例 *My father often goes to Osaka on business.* 父はよく仕事で大阪へ行く。

5 be worn out くたくたに疲れている □□□

wear out（すり減らす）の受け身。be exhausted / be tired out と同じ。物が主語なら「すり切れている」 例 *I was worn out after the long trip.* 長旅の後、私はくたくたに疲れていた。

6 white-collar 事務職の □□□

白い襟のシャツを着て働く→会社などで事務や管理をする仕事。名詞の前で使う（white-collar workers / jobs）

例 *White-collar jobs are increasing in the city.* その都市では事務職の仕事が増えている。

7 blue-collar 肉体労働の □□□

青い作業服の襟から→工場や建設現場などで体を使う仕事。white-collar と対で覚える 例 *Many blue-collar workers lost their jobs when the factory closed.* 工場が閉鎖されて多くの肉体労働者が職を失った。

8 not necessarily 必ずしも～ない □□□

部分否定。「いつもそうとは限らない」。not always と同じ仲間。会話で Not necessarily.（必ずしもそうではない）とも答える 例 *Expensive things are not necessarily good.* 高い物が必ずしもよいとは限らない。

9 at the expense of ~ ～を犠牲にして □□□

expense＝費用・犠牲。at the cost of ~ と同じ。at one's expense（～の費用で・～をだしにして）の形もある 例 *He worked hard at the expense of his health.* 彼は健康を犠牲にして懸命に働いた。

10 call back 折り返し電話する □□□

電話をかけ直す。call A back（A に折り返し電話する）の形が多い。I'll call you back later.（後でかけ直します）

例 *Could you ask her to call me back?* 彼女に折り返し電話をくれるよう伝えてもらえますか。

11 hang on （電話を）切らずに待つ・少し待つ □□□

Hang on a minute.（ちょっと待って）は会話で頻出。hold on と同じ。hang on to ~ は「～にしがみつく」 例 *Hang on. I'll get a pen.* ちょっと待って。ペンを取ってくるから。

12 consist in ~ ～にある □□□

本質や中身がどこにあるかを表す。lie in ~ と同じ。consist of ~（～から成る）と前置詞で意味が変わる点が頻出

例 *Happiness consists in being content with what you have.* 幸福は持っているもので満足することにある。

13 no matter what / how ~ たとえ何が（どんなに）～でも □□□

no matter how の後ろは形容詞・副詞＋S V の語順。however ~ / whatever ~ と書き換え可 例 *No matter how tired you are, you should eat breakfast.* どんなに疲れていても朝食は食べるべきだ。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第1段落で描かれている働く人の様子として正しくないものはどれか。

1. 混んだ電車で1時間以上かけて通勤する。
2. 夜遅くまでメールに返信している。
3. 週末は必ず休み、家族と過ごしている。
4. 会社に着くころには既に疲れている人もいる。

問2 第2段落によると、長時間労働について研究が示していることは何か。

1. 長時間働いても、必ずしもよい結果につながるとは限らない。
2. 長時間働く人ほど間違いが少ない。
3. 事務職の人だけが長時間働くことを求められた。
4. 働きすぎは会社にとっては利益になる。

問3 According to the passage, what makes work satisfying besides salary?

1. Working as many hours as possible.
2. Answering emails quickly at night.
3. Traveling on business every weekend.
4. Feeling useful, having some control, and being respected.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 （バス・電車など）に乗る

2 〜に着く

3 〜するのに忙しい

4 仕事で

5 くたくたに疲れている

6 事務職の

7 肉体労働の

8 必ずしも〜ない

9 〜を犠牲にして

10 折り返し電話する

11 （電話を）切らずに待つ・少し待つ

12 〜にある

13 たとえ何が（どんなに）〜でも

背景知識 日本では長時間労働が長く問題とされ、「過労死」という言葉は海外でも知られている。2019年から働き方改革関連法により残業時間に法的な上限が設けられた。フランスでは2017年に、勤務時間外の仕事の連絡についてルールを決めるよう企業に求める「つながらない権利」が定められた。幸福の研究では、収入だけでなく、仕事の意味ややり方を自分で決められること、人間関係などが満足度に大きく関わるとされる。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 毎朝、何百万もの人が混んだ電車**に乗り**、1時間以上かけて仕事へ向かう。会社**に着く**ころには、既に疲れを感じている人もいる。多くの人が夜遅くまでメールに**返信するのに忙しく**、週末でさえ**仕事で**出張する人もいる。これほど多くの働く人が**くたくたに疲れている**と言うのも不思議ではない。

2 長い間、長時間働くことは忠誠心のしるしと見なされていた。会社で働く**事務職**の人も、工場で働く**肉体労働**の人も、仕事を第一にすることを求められていた。しかし研究によると、長時間働けば**必ずしも**よい結果につながる**とは限らない**。疲れた人はより多くの間違いをし、働きすぎは健康を損ない、働く人と会社の両方**を犠牲にする**ことがある。

3 技術はある意味で問題を悪化させた。スマートフォンがあると、会社が家までついてくる。上司は夕食中でさえ部下にすぐ**折り返し電話する**よう求め、何かを確認する間「ちょっと**待って**」と言うかもしれない。働く人を守るために、フランスは2017年に「つながらない権利」を導入し、日本は2019年に残業の法的な上限を定めた。

4 では、何が仕事を満足のいくものにするのだろうか。多くの人は、仕事での幸せが給料だけ**にある**のではないことに気づく。自分の仕事が役に立っていると感じること、やり方をある程度自分で決められること、敬意をもって扱われることが、同じくらい大切な場合が多いのだ。

5 誰もが生活費を稼ぐ必要があり、懸命に働く時期が避けられないこともある。しかし、仕事が**どれほど**大切**でも**、それは人生の一部にすぎない。人々がよく働き、それでも友人や趣味、睡眠のための元気が残っている社会は、より幸せな社会になるだろう。

要旨 長時間労働は必ずしもよい結果を生まず、健康や会社にとっても害になる。仕事での幸せは給料だけでなく、やりがいや敬意にもあり、仕事以外の生活にも力を残せる社会が望ましい。

解答・解説 ANSWERS

問1 3 **問2 1** **問3 4**

問1 正解 3 第1段落は、get on crowded trains and spend an hour or more traveling（1）、are busy answering emails until late at night（2）、By the time they get to the office, some already feel tired（4）を描いている。一方で some travel on business even on weekends（週末でさえ出張する人もいる）とあるので、「週末は必ず休む」という 3 が本文と合わない。「正しくないもの」を選ぶ問題では、本文の具体的な語句と一つずつ照らし合わせること。

問2 正解 1 根拠は第2段落の research suggests that long hours do not necessarily lead to better results。not necessarily（必ずしも～ない）をそのまま訳した 1 が正解。2 は Tired workers make more mistakes と逆。3 は Both white-collar ... and blue-collar workers とあり、両方が求められていた。4 は at the expense of both the worker and the company（働く人と会社の両方を犠牲にして）に反する。

問3 正解 4 根拠は第4段落の happiness at work does not consist in salary alone と、Feeling that one's work is useful, having some control over how to do it, and being treated with respect often matter just as much。この三つをまとめた 4 が正解。1 は第2段落で長時間労働が必ずしもよくないとされているので逆。2 と 3 は第1段落で疲れの原因として描かれている行動であり、満足の理由ではない。